


## 2024年度 校外学習

### 上野動物園・東京国立博物館・国立科学博物館



2024年12月10日と11日の2日間、千駄ヶ谷日本語教育研究所附属日本語学校では、全校学生を対象に校外学習を実施いたしました。学生たちが多様な文化や知識に触れられるよう、レベルごとに自由に見学先を選ぶという新たな試みを取り入れました。選ばれたのは、生命の息吹を感じられる上野動物園、悠久の歴史を誇る東京国立博物館、そして科学への探求心を育む国立科学博物館の3か所です。

上野動物園を訪れた学生たちは、世界各地の動物たちに目を輝かせながら、その姿や生態などに興味津々の様子でした。実際に足を運ぶからこそ得られる生き生きとした体験に、歓声や笑い声も絶えませんでした。

東京国立博物館では、まるで歴史の流れを遡るような多彩な展示を通じて、貴重な文化財の一つひとつから日本の文化や伝統への理解をより深めることができました。

また、国立科学博物館を選んだ学生たちは、宇宙の起源から生命の進化、恐竜の化石から最先端技術に至るまで、幅広い展示物に大いに刺激を受けたようです。実物を間近に感じる機会が多かったことで、科学への関心をさらに高める良いきっかけとなりました。

校外学習を終えた学生たちからは、「視野が広がった」「学んだことをもっと深く知りたくなった」といった声が聞かれ、教科書だけでは得られない文化と知識に直に触れる貴重な経験となっただけでなく、知的好奇心や探求心を育むまたとない機会になったことが窺えました。

千駄ヶ谷日本語教育研究所附属日本語学校は、学生たちに多様な学習体験を提供することを大切にしています。今後も、体験を通じて学び、実践の中で成長し、学生たちの学習の幅と人生の視野を広げていくことのできる、充実した校外学習を企画してまいります。

